



商工 おおひと

Chamber of Commerce and Industry

E-mail osyokoka@lilac.ocn.ne.jp

URL <http://www.os3060.com/>

NO.152

発行 大仁町商工会

発行人 会長 土屋龍太郎

発行日 平成18年7月1日

三商工会合併協議会

7/13(木)に、合併協議会開催致します。協議の内容については、合併協議会日より、商工おおひとにて報告致します。

三商工会合併についてのご意見がありましたら、FAX・E-mailにてお送り下さい。

大仁町商工会 FAX 76-0720 E-mail osyokoka@lilac.ocn.ne.jp

大仁商店街の交通安全対策についての要望書

大仁停車場線については、旧下田街道時代からの狭義な幅員に対し、年々増加する通過車両の増大に伴い、歩行者の安全が叫ばれつつも具体的な対応が出来ずにいる中、先日、不幸にして死亡事故が発生しました。

このような中、交通安全に対する住民の意識も高まっており、数年後の大仁橋の開通と併せ、商店街の交通安全対策を抜本的に見直す時期との機運が盛り上がりつつあります。

安全確保の観点から、店舗改装に伴うセットバックによる歩道の確保や、一方通行による車両の通過制限、車道の蛇行等による車速制限等々、さまざまな施策が考えられますが、住民の合意が先決であります。

つきましては、地元住民並びに商業者も参画させていただき、対策の立案に向けての協議の場を設けていただきますよう、お願い申し上げます。

『安心して住めるまち』は住民の希望であり、『安心して買物ができる商店街』は商業者の悲願であります。なにとぞ、絶大なるご理解とご支援をお願い申し上げます。

上記の要望書を、5団体の方々と共に(大仁区長 海老名博之氏 大仁老人クラブ会長 石井利夫氏 大仁ゆめ会議会長 杉村多市氏 おおひと笑店会長 石井義明氏 大仁町商工会長 土屋龍太郎氏)平成18年6月12日(月)に市長へ要望致しました。

市長は、設置に賛同し多くの方が、懇談会に参加して意見を交換をしながらよりよい対策を講じていきたい考えを示しました。

今後の日程

平成18年7月5日(水)午後7時30分より、「第16回TMOおおひと運営協議会」を、大仁町商工会3階大会議室において開催されます。それに伴い、企画部・都市整備部総務部・観光産業部の方々が、お見えになり上記の商店街の安全対策(中心市街地活性化法による道路整備の可能性 右の記事参照)についてみなさんの意見を聞いてくれることになりました。その他に、大仁高校移転・統合問題(署名運動について)話合います。住民の皆様・事業者の方のご出席を、心よりお待ちしております。

尚、商工会では、田京駅周辺の交通状況も、大仁と同様に大変厳しい状況にあると捉えています。田京地区での協議会の設置を視野に入れながら、皆さんと考えていきたいと思っております。

お問い合わせ先

大仁町商工会 TEL76-3060 FAX 76-0720 Email osyokoka@lilac.ocn.ne.jp 担当 日吉・塚田

まちづくり三法の見直しについて

まちづくり三法・・・ 大店法(S49~H12~)の廃止 中小小売業者との商業調整廃止

いわゆる「まちづくり三法」の制定

大店立地法(H12~)

大型店の立地に際して、「周辺の生活環境の保持」観点からの配慮

土地利用規制(H10~)

地域毎に大型店の適正な立地を実現

中心市街地活性化法(H10~)

「市街地の整備改善」「商業等の活性化」

中心市街地の現状について・・・全体としては依然として厳しい傾向。
都市計画、中活法の改正(支援の拡充)による中心市街地再生の推進

大規模集客施設等の立地に都市計画の続きを求め。

公共公益施設立地に係る開発許可制度の見直し

市街化調整区域における大規模開発許可制度の見直し

都市計画区域外における都市計画規制の見直し

基本理念、責務規定の創設(国・市町村・事業者及び地域住民の連携の強化等)

国による「選択と集中」の強化(中心市街地活性化本部の設置、基本計画の内閣総理大臣による認定制度)

民間指導による多様な主体の参画

(中心市街地活性化協議会の法定化)

上記のことをTMOとつなげ進化させていきたい
支援措置の大幅な拡充
(認定基本計画への深掘支援)

きにゃんね夏祭りボランティアの大募集

本年も、きにゃんね夏祭りが、8月1日(火)開催されます。それに伴いまして、一般の方のボランティアを募集致します。一緒に、大仁の夏祭りを盛り上げませんか?ご参加をご希望の方は、商工会までご連絡下さい。

きにゃんね夏祭り花火大会 メッセージ花火の募集

8月1日(火)夏祭り花火大会時にうちあげられる、メッセージ花火を受付けます。花火大会の中頃に募集のあった花火を、メッセージとともに打ち上げます。4号玉を3発(1万5千円)を5千円で受け付けます。(メッセージ例)・恋人募集中!大仁太郎・初孫を祈念して!大仁花子 以上どんなメッセージでも結構です。

申込先 大仁町商工会 担当 塚田 TEL76-3060

大仁高校存続に関する大仁町商工会の姿勢

大仁高校統合問題についてのあゆみ

平成 17 年 12 月 28 日、商工会長と大仁地区会員有志は、望月伊豆の国市長並びに大仁高校後援会の皆さんに同行して、県教育長に大仁高校存続の要望を致しました。

- a 大仁地区と商業者に与える影響
- b 地域経済に与える影響
- c 地元住民への影響

平成 18 年 2 月 9 日、県教育委員会高校教育課の吉沢企画班長が、中伊豆地区新構想高等学校(仮称)の説明に見えました。

その後、会報を通じて、中伊豆地区新構想高等学校(仮称)についての情報提供を行い、各種会合においても状況を報告し、住民・会員等に意見を求めて参りましたが、地元大仁商店街や同窓生から具体的なご意見を聞くことが出来ませんでした。

商工会としては、地元商業者への影響が甚大という声を受けて、大仁高校存続の要望活動に参加致しましたが、大仁地区と商業者に与える影響及び 地元住民への影響という観点からの存続要望は、実態との乖離を認識致しました。

新構想高校についての県教育委員会の考え方を紹介し、地域の皆様の大仁高校に関するご意見を求めましたが、地域の皆様の声を聞くことは出来ませんでした。

「地域住民の声」があがらないことに苦慮して参りましたが、大仁高校の統合問題は、住民の感傷的意見や個々の商店の意向、即ち住民の声イコール人気投票ではなく、地域という観点で議論すべき課題でありました。

議論が盛り上がらないことを現実の問題として受け止め、誰かがやるべきという発想ではなく、自らの立場で何が出来るかという姿勢を持つ必要があります。

我が地域の振興という観点から、地域経済に与える影響を捉えた時、「地元と県教育委員会双方が大仁高校が要らない」という前提に立った上で、焼津市にある静岡県立漁業高等学園を例にあげて「伊豆版・観光版」の職業訓練校を提案致しました。伊豆の主力産業である観光に従事する職員の資質と意欲向上こそ、観光産業の振興に大きく寄与し、地域振興の起爆剤となりうるという趣旨であります。

特色のある教育ということになれば、当然、広い地域から学生を集めることになり、宿泊型の教育機関となり、従来とは違った需要が期待できます。

平成 21 年 3 月の静岡空港の開港と、平成 22 年度の駿河湾環状道路(第二東名の名古屋方面への供用開始も同時期)と伊豆中央道の連結は、伊豆の国市の振興と観光交流の拡大という観点で千載一遇のチャンスであります。

国道 136 号沿いには、「青山」「しまむら」といった服装関係のチェーン店が新規に開店し、東芝テックも再稼動の見通しとなり、新たな工場進出の打診もされています。

伊豆の国市は、今後益々活況を呈す見込みの裾野市及び駿東地区へ 30 分通勤圏となり、定住人口の増加も期待でき、加えて伊豆市以南の賀茂地区との住民交流も拡大の傾向にあります。(過疎地域の疲弊と反比例)

我が地域は元気です。元気な地域だからこそ、集客力があり、学生も集まるのではないのでしょうか。

6 月 15 日、県教育委員会は統合を決定。今後、住民の声を取り入れた学校づくりを考えていきたい。県教育委員会におかれましては、従来の延長線上の予測や教育的視点に加えて、学校経営の視点や地域振興の視点を持って、中伊豆地区新構想高等学校(仮称)の更なる検討をお願い致します。

商工会は、大仁高校統合・移転を、大仁地区・大仁商店街の危機と捉えています。

伊豆の国観光協会からのお知らせ

薪能・100km サイクリングについてのお問い合わせは大仁観光案内センターにてお願い致します。(TEL76-1630)

第 7 回狩野川薪能

日時 平成 18 年 7 月 8 日(土)午後 6 時～8 時

会場 狩野川城山下河川敷特設会場

荒天の場合は AXIS かつらぎ(伊豆長岡総合会館)

指定席 3000 円

演目 第一部 子ども創作能「江間の小四郎」発表会
第二部 狂言「棒縛」能「船弁慶」

伊豆の国市能友の会 会員募集中

年会費 2000 円(友の会運営費)

特典 7 月 8 日(土)開催の「狩野川薪能」指定席(会員特別席)

限定 250 席を優先的にご購入できます)

能に関する発表会・講座・講演会の資料の配布を受けられます。

狩野川 100km サイクリング

日時 平成 18 年 10 月 1 日(日)7:00～17:00 雨天決行

集合場所 伊豆の国市狩野川河川敷(中島運動公園)

コース 50km コースと 100km コース

水のみち コリドー狩野川を主体としたコース設定

参加費 大人(高校生以上) 3,000 円 小中学生 1,500 円

(小学生は 50km コースのみ又保護者が同じコースに参加の方のみ)

タイムレースではありません、コースをゆっくり走るサイクリング大会です。

商工会からのお知らせ 献血のご協力をお願い

日時 平成 18 年 7 月 18 日(火) 9:30～11:30 12:30～16:00
場所 伊豆の国市大仁支所